

クササンダンカ

学名 Pentas lanceolata

科名 アカネ

別名 ペンタス

区分 まちかど しょくぶつ
街角の植物

分布 マダガスカル、熱帯アフリカ、
アラビア半島原産



葉の形 ひしんけい だえんけい
被針形、楕円形

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先 えいせんけい
鋭尖形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方 たいせい
対生

葉の基部

実の種類

花・萼色 はな がくいろ ちもちろ しろうとうたしよく
桃色、白色等多色

せつ 説
めい 明

ひがしねったい ほんとうなん ぶげんさん たねん
東熱帯アフリカからアラビア半島南部原産の多年
せいそうほん せいちょう ねもと もくしつか じゅこう こ
生草本で、成長すると根元が木質化し樹高が1mを超
えます。花はサンダンカに似て、枝の先に数多く集ま
って咲く花です。花びらは5枚（サンダンカは4枚）
で先が尖っているのが特徴です。分枝力が強く、枝が
せんたん ひろ せいしつ はな いろ あか もちいろ しろ
先端に広がる性質があり、花の色は赤、桃色、白など
があります。